



入園・進級から1ヶ月が経ち新しいクラスや担任にも次第に慣れてきました。そして今は、飛び石連休真っ只中です。何の規制もない連休は3年ぶりだと言われるものの、コロナ禍の連休をどう過ごそうかと、各家庭では知恵を絞りながら計画されているのではないのでしょうか。

子どもたちにとっては、ご家族のみなさんと一緒に過ごすことが何よりも嬉しいことでしょうね。

## こいのぼり

園庭のこいのぼりを見ると大喜びの子どもたちです。そして、つい口ずさむこいのぼりの歌ですが、2番3番があることをご存知ですか？一緒に歌ってみませんか。

1. やねより たかい こいのぼり おおきいまこいは おとうさん  
ちいさい ひこいは こどもたち おもしろそうに およいでる
2. みどりの かぜに さそわれて ひらひら はためく ふきながし  
くるくる まわるは かざぐるま おもしろそうに およいでる
3. 5がつの かぜに こいのぼり めだまを びかびか ひからせて  
おびれを くるくる おどらせて あかるい そらを およいでる

## 5月の予定

|         |                                                          |
|---------|----------------------------------------------------------|
| 6日(金)   | ひかりクリーンデー                                                |
| 9日(月)の週 | 身体測定の週                                                   |
| 12日(木)  | FunFunEnglish                                            |
| 13日(金)  | お弁当の日<br>バス遠足<br>(たいようぐみ・つきぐみ)<br>布団持ち帰り<br>(たいよう・つき・ほし) |
| 18日(水)  | 誕生会                                                      |
| 20日(金)  | 半日保育士(にじ)<br>布団持ち帰り<br>(そら・にじ・しずく)                       |
| 25日(火)  | 半日保育士(そら)<br>集金日                                         |
| 26日(水)  | 避難訓練                                                     |
| 27日(金)  | 半日保育士(にじ)<br>布団持ち帰り<br>(たいよう・つき・ほし)                      |

## ひかりクリーンデー

ひかり保育園は、日頃より地域の方から散歩のときにあたたかい声掛けをしてもらったり、行事のお手伝いに来てもらったりなどとてもお世話になっています。

保育園として地域にお返しをしたい！との思いから、月に1度“ひかりクリーンデー”を設け、子どもたちと一緒に散歩のときなどに道路や公園のゴミ拾いなどをしています。



保育園の玄関の本棚に置いてあった1冊の本が目にとまりました。内藤寿七郎さんが書かれた育児の原理という本です。“育児の心がまえ”という見出しに目がいき、そこを読みました。抜粋しますので、みなさんも読んでみてくださいね。

健やかなわが子の成長を願わない親はありません。誰もが子どものために思い惜しみない愛情を注ぎます。しかし、親としては愛情を注いだつもりでも、実はそれが伝わってないこともあります。お母さんの愛情の示し方が自分本位だったり、親としての気持ちが未熟だった場合には子どもの体や心によくない影響を与えます。

母親としての自覚がない人は、イライラしてくると何も知らない赤ちゃんに当たり散らしたり冷淡になったりします。トーマス博士(アメリカの精神科医)はそうということが度重なる「赤ちゃんは将来、意地の悪い怒りっぽい人になる」と警告しています。

子どもは両親の日々の営みの中で育っていきます。母親だけが育児をしている訳ではありません。父親が母親への理解・協力を怠れば、間接的に子どもを苦しめることになるのです。『自分の子どもだから自分の責任で育てるのだ』という自負と信念を持って両親はお互いに理解しあい信頼しあう活気のある生活を送ってほしいと思います。子どもは自分が十分に愛されていると感じると心が安定し、食事や睡眠も十分とれるようになり、心も身体も豊かに成長するのです。

子どもは天からの授かりものです。お母さんが感情的になりますと、お母さんの動揺が子どもに伝わり、子どもの成長に悪影響を与えます。そんな時こそ「天からの授かりもの」という言葉をかみしめてほしいのです。おぼえていますか？初めてわが子を抱いた日のことを。ただひたすら小さな生命の幸せを願った親としてのあの素直な心を。いつもいつまでも忘れずにいてください。あなたにとってどいんなに辛く悲しいことがあっても、あなたの優しい思いはきっと子どもの心に届くはずです。一日に一度、たった一秒でもいいのです。子どもたちが心のあたたかい人に育つよう、希望と感謝の祈りをささげてください。そしていつまでも続けてあげてください。その祈りはあなたのころまで幸せの光で満たしてくれるのです。

私も一日に一度祈ろうと思います。  
“保育園の子どもたちがこころあたたかい人に育つように”と。(筆:園長 田中)



## 絵本について

月刊絵本は、毎月の集金日にお渡ししていましたが、今月からは、月の上旬にお渡しします。

本は、自分で読むことが出来るようになってからも大人に読んでもらうことは大事だそうです。言葉の表現を知り語彙力が育つことでコミュニケーションの能力につながるそうです。保育園でも、子どもたちは本や紙芝居を読んでもらうことが大好きです。